



第12回近畿東海北陸・酸性雨講演会（岐阜）

テーマ「酸性雨調査研究における乾性沈着の位置づけ、
—乾性沈着の環境への負荷—」

主催：大気環境学会酸性雨分科会，酸性雨研究会，
岐阜県保健環境研究所

日時：2003年7月24日（木曜），13：30-17：00

場所：岐阜市 ぱるるプラザ岐阜 5階大会議室
〔定員90名〕

岐阜市橋本町1-10-11（TEL：058-269-4340，
JR岐阜駅西，JR岐阜駅から徒歩約1分，名
鉄新岐阜駅から徒歩5分，岐阜各務原ICか
ら約15分，岐阜羽島ICから約20分）

②「東アジア地域における乾性沈着モニタリング」
福崎紀夫（大気環境学会酸性雨分科会代表幹事，
新潟県保健環境科学研究所）

③「フィルターパック法により得られる
濃度データの評価」
北瀬 勝（名古屋市環境科学研究所）

④「溪流河川の水質変化特性と降水の
酸性化との関係」
井上隆信（岐阜大学）

趣旨 酸性雨調査研究において、従来から長期的に行われてきた降水や霧などの湿性沈着に加え、非降水時の沈着過程である乾性沈着の重要性がより指摘されるようになってきた。ガスや粒子による乾性沈着過程は複雑であり、その評価方法の確立も容易ではないが、個別研究においてのみならず、広域的なモニタリングにおいてもフィルターパック法やデニューダー法で濃度データの蓄積がなされるようになってきている。乾性沈着の考え方、濃度測定データならびに生態系への影響などを総合的に議論できる機会を設定したい。

講師：

- ①「酸性雨研究における乾性沈着評価の重要性」
村野健太郎（国立環境研究所）

参加費：無料（但し、資料代：1000円）

世話人：西川（大阪府環境情報C），田口（元大阪府），
松本（奈良県保健環境研究C），山川（京都府
保健環境研），谷尾（京都府，環境カウンセ
ラー），角田（岐阜県保健環境研），酒井，
北瀬（名古屋市環境科学研）藍川，玉置，
平木（兵庫県立健康環境科学研究所C）

連絡先（申込み先）：藍川，平木，玉置：

〒654-0037 神戸市須磨区行平町3-1-27

兵庫県立健康環境科学研究所センター大気環境部

Tel：078-735-6930（6928），Fax：078-735-7817

e-mail：Motonori_Tamaki@pref.hyogo.jp

（申込みは葉書かe-mailで）